令和8年 千葉市議会第3回定例会

8月に発生いたしました「令和8年8月千葉豪雨」は、本市に大きな被害をもたらしましたが、今定例会においては**災害復旧にあたる部局の職員への負担軽減の観点から、「一般質問において千葉豪雨に関する質問は控えること」等の申し合わせがあり**、9月7日開会・10月5日までの短縮日程となりました。

初日の9月7日は、議会に先立ち、千葉豪雨で亡くなられた方への哀悼の意を表して黙とうを捧げた後、市長から千葉豪雨に関する行政報告が行われました。その後、諸般の報告、会期決定、議案第110号から第140号までの議案上程及び提案理由説明、請願第3号から第5号の委員会付託が行われ、各会派に分かれての議案研究となりました。

10日は議案質疑が行われ常任委員会付託となり、**11日は5常任委員会による、決算議案等以外の議案審査が行われ**ました。また、15日・16日には交渉会派による決算議案への代表質疑が行われ、最後に**決算審査特別委員会に付託されました。**

17日は決算議案以外の議案及び、請願の審査として、常任委員長報告・討論・採決が行われ**議案はすべて可決、請願はすべて不採択**となりました。続いて、**「令和8年8月千葉豪雨」による被害への対応となる議案及び人事案件の追加議案**が上程され提案理由説明があり、議場においての全員協議会による議案研究・討論を経て、**委員会付託省略で採決されすべて可決・同意**となりました。

また、17日の**本会議散会後には決算審査特別委員会が開催**されることとなりましたが、**「正副委員長の互選」において先輩・同僚議員からのご推挙をいただき、決算審査特別委員長に就任する運びとなりました。**その後、次第に沿って進め、決算審査特別委員会理事会、総括説明が行われました。

18日及び24日は決算審査特別委員会5分科会での審査が行われ、**28日からは一般質問**が始まり、10月2日までに34名（35名通告、内1名辞退）が登壇いたしました。その間にも決算審査特別委員会理事会や、正副委員長・正副主査会議なども行われ、**10月2日の本会議散会後には、議場において決算審査特別委員会が開催され、分科会報告・意見表明・採決が行われました。**

最終日となる10月5日には決算審査特別委員長報告・討論・採決が行われ、**すべての議案は可決・認定**されました。続いて、**新たに追加された補正予算及び条例改正議案**については、上程・提案理由説明後、議場での全員協議会、討論を経て、委員会付託省略で採決し、**すべて可決**となりました。その後、発議審議（意見書）2件についても委員会付託省略で採決し、可決となりました。


令和8年第3回定例会最終日
市長応接室にて

元気発信！花見川！
だんぎ和彦
一般質問について

今定例会の一般質問は9月28日より始まり10月2日まで行われました。

私も初日に登壇し、**1．アートのまちづくり事業について、2．地域への愛着を育む観光施策について、3．花見川区の諸問題について**、(1)**地域公共交通について**(2)**柏井小学校前交差点の改良と周辺道路の整備について**、一問一答方式（2回目から）行わせていただきました。

1．アートのまちづくり事業について

Q 花見川団地北街区における「アーティスト・イン・レジデンス(※)」及び、緑町公園においての「アートパークプロジェクト」の2つの事業の、事業内容・目的・進捗状況について問う。

(※)アーティスト・イン・レジデンスとは
アーティスト等が一定期間地域に滞在し、様々な交流を通して創作や将来の創作活動を目的に有益となるプログラムを提供するもの。

A **アーティスト・イン・レジデンスは、アーティストが花見川団地内に一定期間滞在し、地域資源の調査や住民とのコミュニケーションを図りながら、アート作品の公開制作や展示等を行うことを通じ、市民が文化芸術に触れる機会の創出や住民同士の新たなつながりを生み出すことにより、地域の活性化や魅力向上を目的とする。**昨年から地元説明を行い準備を進め、10月からの開始する。

アートパークプロジェクトについては、緑町公園にアートの要素を取り入れた整備を行い、ワークショップ等を実施、出会いや交流の場とすることにより、**文化芸術を活かしたまちづくりにつなげていくことを目的とする。**住民説明会・アンケートでいただいた意見を踏まえ、**地域性を大切にしたアート作品の選定等を進めていく。**

意見・要望 **地域の魅力向上や活性化につながる取り組みとなるよう、地域との連携を重視しながら、**積極的な推進に努めていただきたい。

2．地域への愛着を育む観光施策について

Q 地域への愛着や誇りを若い頃から育むための観光分野における取り組み及び、観光施策についての産・学・官の連携について問う。

A **千葉市の魅力を知っていただくための市政出前講座の実施、各イベントへの出展と「千葉あそび」による市内体験型観光推進などの観光プロモーションを行う。**また、今年5月発売の「地球の歩き方・千葉市」を教材とした特別授業を小学校・高等学校で予定しており、特に高等学校では、観光と地域経済のとの関わりについても考える機会とし、将来の観光産業を担う人材育成にも期待する。

こども・若者会議の提言を踏まえ、**千葉経済大学短期大学部、㈱ワールドパークの協力を得て、「千葉あそび」に学生の視点・意見を取り入れ、ボタニカミュージアムを活用したプランに取り組む。**

意見・要望 **本市の次代を担う若者に、地域への愛着と誇りを持っていただき、**人材育成の観点とともに、**産・学・官の連携による観光施策推進**を要望する。

3．花見川区の諸問題について

(1)地域公共交通について

Q 「花島公園線・長作町線」の最新調整状況について及び、当該地域におけるのデマンド型交通導入の可能性について問う。

A 長作町～JR幕張駅～海浜幕張間については、10月から来年3月までは、今いる運転手で運行を継続するため、**運行ルートを変更し、減便の上、大型バスにて平日及び土曜日のみ運行、来年4月以降も運行を継続する意思あり。**花島公園～長作町間については将来的な運行を排除するものではないが、現時点では運行の課題があるので廃止とし、**引き続き事業者との協議・調整に努める。**

デマンド型交通については、当該地域は「千葉市地域公共交通計画」における公共交通不便地域に該当しないため、現時点ではデマンド型交通の導入は考えていない。


幕張駅北口・千葉シーサイドバス

【裏面へ続く】

【主な役職】立憲民主党千葉県総支部連合会副幹事長兼倫理委員会委員長／立憲民主・無所属千葉市議会議員団幹事長／千葉市議会運営委員会副委員長／環境経済委員会委員長／花見川区保護司／花見川中・花見川小・花島小・学校評議員／花見川中学校区青少年育成委員会顧問／千葉みなとリハビリテーション病院地域評議員

発行責任者　千葉市議会議員　段木和彦
発行所：花見川区花島町430－8
TEL：043（258）0958
FAX：043（286）9312
携帯：090－2325－3683
E-mail：contact@dangi-kazuhiko.com

【表面より続く】

意見・要望　廃止となる花島公園～長作町間の交通については喫緊の課題であり、他バス事業者の花島公園立ち寄りや、施設の改修等、様々な可能性を広げ**住民の足確保を要望する。デマンド型交通導入**については、先進市の成功事例を参考にするとともに、**住民理解及びリサーチ・既存の公共交通との調整等を経て、高齢者・障害者への配慮**も含め、**導入に向けた方針や計画の見直しなども検討していただきたい。**

⑵柏井小学校前交差点の改良と周辺道路の整備について

Q　柏井小学校前交差点改良についての整備内容・進捗状況・今後の予定、交差点から弁天橋に続く、市道横戸町78号線の取り組みと事業化の時期について問う。

A　整備内容は、視認性の向上を図るために、横戸町78号線を交差点部から１５０ｍ区間で線形を改良するとともに、交通の清流化を図るために、横戸町78号線と柏井町１０２号線を正対させ全方向に右折レーンを設置した十字交差点とする。進捗状況は、用地取得16％で、引き続き土地所有者の皆さまに丁寧な説明を行いながら、用地取得に努める。

市道横戸町78号線については、今年7月千葉県警との協議が完了しており、地元説明会の実施を予定している。その後、**現在実施している柏井小学校前交差点改良事業の進捗を見極めながら事業化を検討**していく。

意見・要望　柏井小学校前交差点の改良及び八千代市境までの80ｍ区間については、概ね順調に進められていると理解した。**市道横戸町78号線については、地元からも道路・歩道整備の要望が上がっているため、できる限り早期の整備をお願いする。**

令和7年度分決算議案について

今議会は令和7年度分の決算を審査する議会となっておりますが、一般会計の決算額は、**歳入が5，696億7，100万円、歳出が5，659億9，000万円**となり**特別会計**（企業会計の病院事業、下水道事業、農業集落排水事業及び水道事業を除く）**13会計の決算総額は、歳入が3，394億2，300万円、歳出が3，363億4，200万円**となりました。

一般会計では歳入において、市税が予算に比べ増収になったこと、歳出においても効率的な予算執行に努めたことにより、**24億6，300万円の実質収支を確保**いたしました。**財政健全性の維持**については、新清掃工場や新病院の整備等により、**対前年度比54億円減の45億円**となりました。

このほか、**健全化判断比率**については、将来負担比率は対前年度比で増加したものの、**実質公債費比率は対前年度比で低減、資金不足比率は対象となる6会計でいずれも発生しておらず**、令和7年度決算は「中期財政運営方針」を踏まえた取り組みにより、財政健全性維持に一定の成果をあげたものと考えます。

決算審査特別委員会は、9月17日の本会議散会後に開催され、先輩・同僚議員からのご推挙を賜り、決算審査特別委員会委員長に就任し、特別委員会の運営に携わることとなりました。その後、分科会の設置、分科会委員の選任、分科会主査・副主査の互選に続き、理事会が設置され、直ちに決算審査特別委員会理事会が開催されました。再開後に総括説明が行われ終了となりました。

9月18日・24日は5つの分科会による決算審査が開催され、各分科会において**指摘要望事項の提案**が行われました。また、29日には各分科会による指摘要望事項の協議、30日には正副委員長・正副主査会議、10月1日には理事会が開催されました。

10月2日には本会議、議会運営委員会に続き、議場において決算審査特別委員会による分科会報告・意見表明・採決を経て、10月5日最終日に**令和7年度決算議案及び決算関連議案は、すべて可決・認定**されました。

決算議案以外の議案について

今定例会において市長提出の決算議案以外の当初議案については、**予算案7件、条例案1件、一般議案4件の計12件**となっております。その他請願3件、陳情2件が提出されました。

予算案はすべて**補正予算案で規模は6億9，600万円**となりました。主な内容として市民会館基本設計等や千葉サイクル会館大規模改修の**「市有施設の整備」**、理数系人材育成の**「教育環境の充実」**、保育士修学資金貸付の**「子育て支援」**、市有施設電力調達の**「脱炭素化の推進等」**、その他として特別養護老人ホーム整備費助成、下水道施設整備、市立病院のあり方検討の経費が計上されました。

条例案は、**保健所の位置を変更**する「千葉市保健所条例の一部改正について」1件で、一般議案は、**保育所新築及び公民館・図書館複合施設新築**の「工事請負契約」2件、**函渠整備工事の議決事件**の一部変更1件、**市道13路線の認定**1件の計4件となり、その他請願が3件提出されました。

これらの議案については、開会日に各会派に分かれての議案研究が行われ、議場での議案質疑の後、請願も含めて5常任委員会による議案審査を経て、9月17日に各委員長報告、討論が行われ採決されましたが、**議案はすべて可決、請願は3件とも不採択**となりました。

また同日、**人事案件6件とともに千葉豪雨による災害関連の追加補正議案5件**、最終日となった10月5日にも**災害関連の追加議案4件が上程**され、**人事案件は同意、災害関連の追加議案はすべて可決**となりましたが、詳しくは別項に掲載させていただきます。

令和8年8月千葉豪雨及び台風25号による被害に対する追加補正について

はじめに、令和8年8月千葉豪雨及び台風25号によりお亡くなりになりました方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆さまにお見舞いを申し上げ、一日も早い復旧をご祈念申し上げます。

今議会中の9月17日には、人事案件とともに令和8年千葉豪雨による**災害関連の追加補正予算議案が上程**され、議場での全議員対象の議案研究・討論の後、委員会付託省略で採決が行われ、**全議員賛成で可決**されました。

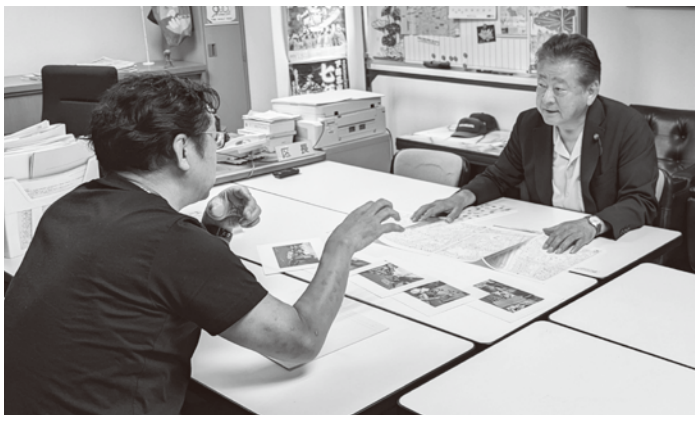
補正予算の規模は216億5，100万円で、道路や排水設備等インフラの復旧、農業用施設等の復旧、学校や社会教育施設の復旧ほかの「災害復旧」、賃貸型応急住宅の供与、市営住宅の提供、被災した住宅の応急修理等の「被災者支援」が盛り込まれました。

その後、議会中に発生した**台風25号は、千葉県を含む関東全域に大きな被害をもたらしました**が、10月5日には**千葉豪雨と台風25号での被害も併せ、追加補正予算が上程**され、前回と同じく、議場においての全議員対象の議案研究・討論の後、委員会付託省略で採決が行われ、**全議員賛成で可決**となりました。

補正の規模は35億9，100万円で、千葉豪雨、台風25号それぞれに対応する「災害復旧」、市単独事業として実施する半壊住家特別支援金、災害援護貸付金や災害見舞金、生活必需品や学用品の支給などの「被災者支援」、そのほか「個人向け防災減災対策」や「災害廃棄物処理等」が盛り込まれ、市立学校の入学料及び進級料の減免等も示されました。

被災された方々に対する支援につきましては、この紙面で表示できなかったメニューもありますので、**千葉市政だよりやホームページ等でぜひご確認いただきますよう**お願いいたします。

被災された皆さまへ
千葉市ホームページ



千葉豪雨により花見川区内の被害があった地域について足立花見川区長と意見交換

TEL：043-258-0958　FAX：043-286-9312　携帯：090-2325-3683　E-mail：contact@dangi-kazuhiko.com